

番号	128	身代修行大師像		
所在地		白石町新明 2 8 0 5		
災害別		昭和 6 0 年（ 1 9 8 5 ） 台風 1 3 号 暴風		
目的別	遺 構	建立年	昭和 6 0 年 1 1 月	
特記事項				



白石町新明^{しんめい}のむつごろうカントリークラブの北側の交差点に建つ弘法大師像は

もともとは昭和 3 4 年に建てられたものであるが、昭和 6 0 年 8 月 3 1 日、台風 1 3 号により倒壊。その後、昭和 6 0 年 1 1 月に信者団体により再建された。その際建てられた碑に次のように経緯が記されている。

「修行大師建立理由 昭和六十年八月廿一日台風十三号秒速四十五米突風被害の爲修行



大師大座より落下破損す 右件に付団体協議の結果、先輩の偉業を継ぎ新たに復元新築建立す 白石信者団体等氏名（略） 昭和六十年十一月吉日」

背後には破損した像が残されていた。また、隣には浪切不動明王の像が建てられており、その前には、白石町教育委員会により由来を記した標柱が建て

られている。そこには「浪切不動明王と弘法大師 有明海は平素波静かな内海であるが、大きな台風が来襲すると甚大な被害を蒙った。そこで、当地の人々は、海上の安全と風水害から身を守っていただくよう、弘法大師像と浪切り不動明王像を建立した。」と記されている。



国土地理院電子国土 Web